

上ノ国町と北ガスとの連携

I. 地域再エネの地産地消

- 既存風力発電所の地産地消活用
→全公共施設、町内施設等での電力活用
- 補助金等を活用した新規再エネ設備の導入

既存風力発電所



上ノ国町役場



II. 町内施設の脱炭素×レジリエンス

- 公共施設の省エネサポート
- 非常時に備えたシステム検討(LPG)
- カーボンクレジットを活用したエネルギー活用

特別養護老人ホーム かみのくに荘



道の駅『もんじゅ』



再エネポテンシャルを最大化する「上ノ国GX」の推進
～“風”を基点とした『住み続けたい』まちづくり～

III. 地域産業の新たな魅力創造

- 再エネを活用した新たな観光拠点の創出
- 地域産品の脱炭素化
- ふるさと納税活用検討

ブラックシリカ



上ノ国ワイナリー



IV. 地域の教育・文化・スポーツ振興

- スポーツ交流を通じた地域活性化
- 北ガス文化財団等による地域参加型企画の検討
- 地域課題解決へ向けた大学との連携



※参考:北ガスと地方自治体との連携協定

2017年5月	夕張市	市の拠点整備事業と連動した省エネの推進や地域エネルギーの地産地消を目指す
2017年9月	上士幌町	畜産バイオマスを核とした資源循環・エネルギー地産地消のまちづくりを目指す(5者で協力・連携)
2018年12月	豊富町	未利用天然ガスの有効活用と地域の再生可能エネルギーとの最適な組み合わせによる地産地消のまちづくりを目指す
2020年8月	函館市	カーボンニュートラルの実現、安心・健康に暮らせるまちづくり等に連携して取り組む(2023年1月 連携項目を8分野23項目に拡大)
2021年6月	南富良野町	森林の一部を保有し、自然環境の維持保護や賦存する再生可能エネルギーの地産地消及び災害レジリエンス向上のまちづくりを目指す
2022年6月	厚沢部町	水力、太陽光などのエネルギー地産地消を促進し、基幹産業である農業振興を軸としたまちづくりに寄与することを目指す
2023年6月	苫前町	FIP制度を活用し、風力発電由来の電気を非化石価値とともに町内に還元。災害レジリエンスの向上、地域の水産業・農業にも取り組む
2024年6月	赤井川村	キロロリゾートへの北ガス独自開発の省エネルギーサービス「Mys ³ 」の導入
2025年6月	美瑛町	町内森林の環境価値を地産地消、地域活性化を目指す
2025年10月	羅臼町	温泉井戸を活用したバイナリー発電電力・温泉熱の地域内活用の推進
2026年3月	小樽市	地域密着の取り組みを通じた市民サービスの向上と活性化